

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成22年12月24日(2010.12.24)

【公表番号】特表2010-514317(P2010-514317A)

【公表日】平成22年4月30日(2010.4.30)

【年通号数】公開・登録公報2010-017

【出願番号】特願2009-542303(P2009-542303)

【国際特許分類】

H 04 W	88/14	(2009.01)
H 04 W	88/16	(2009.01)
H 04 W	8/20	(2009.01)
H 04 W	92/06	(2009.01)
H 04 M	11/00	(2006.01)

【F I】

H 04 Q	7/00	6 6 3
H 04 Q	7/00	6 6 4
H 04 Q	7/00	1 5 1
H 04 Q	7/00	6 8 3
H 04 M	11/00	3 0 3

【手続補正書】

【提出日】平成22年11月1日(2010.11.1)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

データサービスを要求するメッセージを受信し又は送信するステップ、

を含む通信方法であって、

前記メッセージは、ゲートウェイGPRSサポートノード(GGSN)に前記データサービスをサポートさせるか否かを通信ノードが判定するために使用されるサービス識別番号を含む、

通信方法。

【請求項2】

前記メッセージは、パケットデータプロトコルのコンテキストの活性化を要求するメッセージである、請求項1に記載の通信方法。

【請求項3】

前記通信方法は、データサービスを要求するメッセージを受信する前記ステップを含み、さらに

GGSNにより提供されるサービス及び当該GGSNに関連付けられたIPアドレスを示すメッセージを当該GGSNから定期的に受信するステップと、

前記GGSNからの前記メッセージに基づいてサービスによりインデックス付けされたGGSNリストを構築するステップと、

を含む、請求項1に記載の通信方法。

【請求項4】

さらに、前記通信方法は、

前記通信ノードの一般陸上移動体ネットワーク(PLMN)内のGGSNによる前記デ

ータサービスの提供が許可されているか、又は前記データサービスがホームPLMNにより提供されるべきか、を判定するステップ、
を含む、請求項3に記載の通信方法。

【請求項 5】

さらに、前記通信方法は、

前記通信ノードのPLMN内のGGSNによる前記データサービスの提供が許可されないと判定された場合に、前記データサービスを提供する前記通信ノードのPLMN内のGGSNを特定するために、前記サービス識別番号を用いて前記GGSNリストを検索するステップ、
を含む、請求項4に記載の通信方法。

【請求項 6】

さらに、前記通信方法は、

前記通信ノードのPLMN内のGGSNによる前記データサービスの提供が許可されないと判定された場合に、ホームPLMN内のGGSNから前記データサービスを提供するために、当該ホームGGSNのIPアドレス発見の仕組みを開始するステップ、
を含む、請求項4に記載の通信方法。

【請求項 7】

さらに、前記通信方法は、

前記通信ノードのPLMN内のGGSNによる前記データサービスの提供が許可されないと判定された場合であって、前記データサービスを提供するローカルGGSNのための前記GGSNリストの検索が失敗したときに、ホームPLMN内のGGSNから前記データサービスを提供するために、当該ホームGGSNのIPアドレス発見の仕組みを開始するステップ、
を含む、請求項4に記載の通信方法。

【請求項 8】

前記パケットデータプロトコルのコンテキストの活性化の要求は、ドメイン名を有するアクセスポイント名(APN)を含まない、請求項2に記載の通信方法。

【請求項 9】

前記サービス識別番号は、第1のフィールドと第2のフィールドとを含む、請求項1に記載の通信方法。

【請求項 10】

前記第1のフィールドは、ワイルドカード、パケットデータネットワーク及びサービスのうちの1つに対応する第1の番号を含むファンクションフィールドである、請求項9に記載の通信方法。

【請求項 11】

前記第1の番号が前記パケットデータネットワークに対応する場合には、前記第2のフィールドは自律システム番号を含む、請求項10に記載の通信方法。

【請求項 12】

前記第1の番号が前記サービスに対応する場合には、前記第2のフィールドはサービスクラス番号を含む、請求項10に記載の通信方法。

【請求項 13】

前記サービスクラス番号は、対話型サービス、ストリーミングサービス、双方向型サービス、及びバックグラウンドサービスのうちの少なくとも1つに対応する、請求項12に記載の通信方法。

【請求項 14】

データサービスを要求するメッセージを受信するためのプロセッサを含む通信ノードであって、請求項1～13のいずれかに記載の方法を実行するように構成される、
通信ノード。

【請求項 15】

前記プロセッサは、さらに、GGSNにより提供されるサービス及び当該GGSNに関

連付けられた I P アドレスを示すメッセージを当該 G G S N から定期的に受信し、

前記通信ノードは、さらに：

前記 G G S N からの前記メッセージに基づいてサービスによりインデックス付けされた G G S N リストを記憶するためのメモリ、

を含む、請求項 1 4 に記載の通信ノード。

【請求項 1 6】

データサービスを要求するメッセージを送信する送受信部、を備える携帯機器であって、請求項 1 、請求項 2 、又は請求項 8 ~ 1 3 のいずれかに記載の通信方法を実行するように構成される、

携帯機器。

【請求項 1 7】

ルータ通知 (R A) メッセージを受信し、及びデータサービスの要求をローカルでサポートする G G S N の割当てに使用されるゲートウェイ G P R S サポートノード (G G S N) リストを更新するためのプロセッサ、

を備える通信ノードであって、

前記プロセッサは、前記要求がローカルでサポートされ得ない場合には、ホーム G G S N の I P アドレス発見の仕組みを起動する、

通信ノード。

【請求項 1 8】

ルータ通知 (R A) メッセージを受信するステップと；

前記 R A メッセージを用いて、ゲートウェイ G P R S サポートノード (G G S N) リストを更新するステップと；

データサービスの要求をローカルでサポートする G G S N を割当てるステップと；

前記要求がローカルでサポートされ得ない場合に、ホーム G G S N の I P アドレス発見の仕組みを起動するステップと；

を含む通信方法。